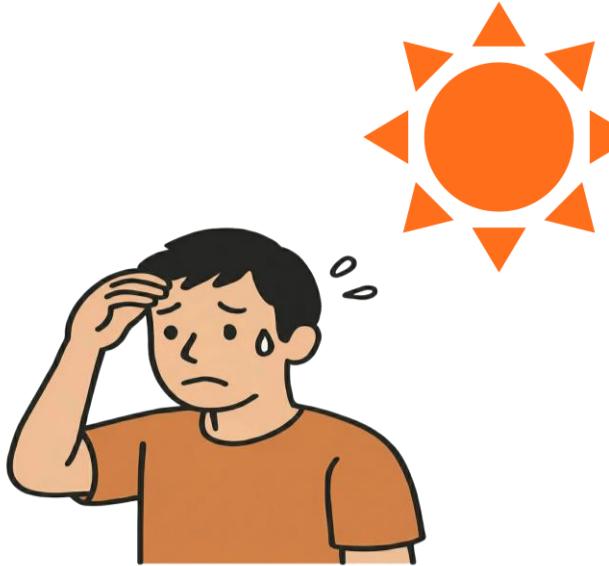


# Vita

課題: 熱中症リスクや対処のタイミングには個人差がある



既存製品

個人のリスク判定が主流  
一定の判断基準を  
永遠に用いる

この製品

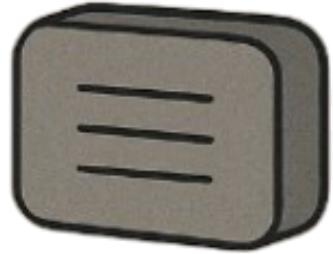
集団の中でのリスク判定  
判断基準を学習により  
更新し続ける



Vitaノード

センサー群を搭載

生体情報



Vitaハブ

センサー情報を集約してDL解析

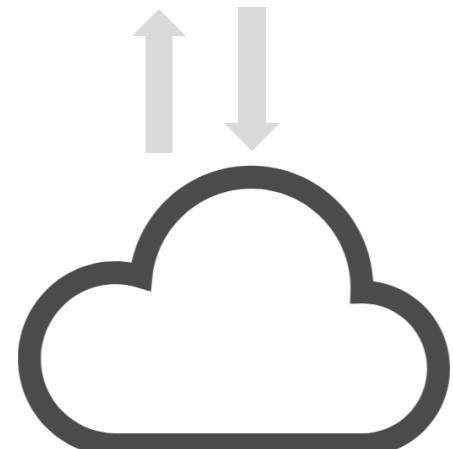
今後の展開

サーバーを自社に置き、  
蓄積しているデータを参照  
できるAPIを構築

APIの使用料やデバイス料  
で利益を見込む



振動で通知



類似集団で連合学習

集団(個人)の特徴に最適化された、リスク検知と通知により、熱中症を未然に防ぐ!